

目 次

- [1] 近畿地方整備局関連事業費
- [2] 平成 1 7 年度予算の基本方針・重点事項
- [3] 各事業関係予算の概要
 - 1) 企画関係事業の概要
 - 2) 都市・住宅関係事業の概要
 - 3) 治水関係事業の概要
 - 4) 道路関係事業の概要
 - 5) 港湾空港関係事業の概要
 - 6) 営繕関係事業の概要

[1] 近畿地方整備局関連事業費

1) 事業別予算額総括表（事業費ベース）

<全体>

（単位：百万円）

	直 轄 事 業			補 助 事 業			総 計（直轄＋補助）		
	17年度 (A)	前年度 (B)	倍率 (A)/(B)	17年度 (C)	前年度 (D)	倍率 (C)/(D)	17年度 (E)=(A)+(C)	前年度 (F)=(B)+(D)	倍率 (E)/(F)
治 水	83,523	77,806	1.07	126,461	119,127	1.06	209,984	196,933	1.07
海 岸	598	637	0.94	7,108	8,006	0.89	7,706	8,643	0.89
道 路 整 備	274,762	266,948	1.03	190,638	201,757	0.94	465,400	468,705	0.99
街 路 等	—	—	—	169,071	190,273	0.89	169,071	190,273	0.89
港 湾	24,195	23,694	1.02	24,197	26,733	0.91	48,392	50,427	0.96
住 宅 対 策	—	—	—	100,698	114,336	0.88	100,698	114,336	0.88
市 街 地 整 備	—	—	—	86,855	75,929	1.14	86,855	75,929	1.14
下 水 道	—	—	—	268,755	298,904	0.90	268,755	298,904	0.90
都 市 公 園	3,534	4,270	0.83	37,632	37,634	1.00	41,166	41,904	0.98
（一般公共計）	386,612	373,355	1.04	1,011,415	1,072,699	0.94	1,398,027	1,446,054	0.97
官 庁 営 繕	1,636	957	1.71	—	—	—	1,636	957	1.71
（小 計）	388,248	374,312	1.04	1,011,415	1,072,699	0.94	1,399,663	1,447,011	0.97
空 港	2,314	1,103	2.10	—	—	—	2,314	1,103	2.10
そ の 他	30,302	23,891	1.27	—	—	—	30,302	23,891	1.27
（合 計）	420,864	399,306	1.05	1,011,415	1,072,699	0.94	1,432,279	1,472,005	0.97

<上記のうち一括配分対象額>

（単位：百万円）

	直 轄 事 業			補 助 事 業			総 計（直轄＋補助）		
	17年度 (a)	前年度 (b)	倍率 (a)/(b)	17年度 (c)	前年度 (d)	倍率 (c)/(d)	17年度 (e)=(a)+(c)	前年度 (f)=(b)+(d)	倍率 (e)/(f)
治 水	17,017	16,989	1.00	67,766	59,095	1.15	84,783	76,084	1.11
海 岸	—	—	—	3,482	2,956	1.18	3,482	2,956	1.18
道 路 整 備	47,208	48,286	0.98	36,523	40,704	0.90	83,731	88,990	0.94
街 路 等	—	—	—	18,785	23,921	0.79	18,785	23,921	0.79
港 湾	—	—	—	4,182	4,567	0.92	4,182	4,567	0.92
住 宅 対 策	—	—	—	73,536	70,919	1.04	73,536	70,919	1.04
市 街 地 整 備	—	—	—	71,020	47,081	1.51	71,020	47,081	1.51
下 水 道	—	—	—	119,075	145,786	0.82	119,075	145,786	0.82
都 市 公 園	—	—	—	25,043	26,750	0.94	25,043	26,750	0.94
（一般公共計）	64,225	65,275	0.98	419,412	421,779	0.99	483,637	487,054	0.99
官 庁 営 繕	1,312	805	1.63	—	—	—	1,312	805	1.63
（小 計）	65,537	66,080	0.99	419,412	421,779	0.99	484,949	487,859	0.99
空 港	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
（合 計）	65,537	66,080	0.99	419,412	421,779	0.99	484,949	487,859	0.99

※事業費ベースである。 ※計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と合致しないものがある。

※空港の直轄分には、大阪航空局等の事業を含む。

※その他は、(項)附帯工事費・(項)受託工事費・(目)〇〇調査費等である。

※上記以外に、港湾関係の埠頭貸付等（1,088百万円）がある。

2) 17年度補助事業府県別内訳表（事業費ベース）

<全体>

(単位：百万円)

	福井県		滋賀県		京都府		大阪府		兵庫県		奈良県		和歌山県		計	
		倍率		倍率		倍率		倍率		倍率		倍率		倍率		倍率
治水	25,303	1.38	8,161	0.89	10,484	1.19	36,176	1.00	26,430	1.04	12,210	0.94	7,697	0.95	126,461	1.06
海岸	219	0.70	—	—	509	1.06	1,482	1.12	3,776	0.78	—	—	1,122	1.09	7,108	0.89
道路整備	17,734	0.88	14,485	0.92	32,684	0.97	26,494	0.96	46,614	0.95	25,301	0.96	27,326	0.94	190,638	0.94
街路等	8,827	0.75	6,581	0.78	18,055	1.01	66,487	0.90	47,280	0.86	15,345	0.97	6,496	0.90	169,071	0.89
港湾	—	—	77	0.86	1,826	1.41	13,047	0.81	7,503	1.07	—	—	1,744	0.79	24,197	0.91
住宅対策	3,931	1.14	3,993	0.69	7,712	0.78	62,388	0.94	16,937	0.80	4,115	1.15	1,622	0.42	100,698	0.88
市街地整備	4,457	4.55	13,309	1.81	10,055	1.30	22,567	0.77	32,052	1.12	1,204	0.73	3,211	6.92	86,855	1.14
下水道	14,537	1.03	35,955	0.95	27,950	0.86	109,040	0.95	50,703	0.76	17,310	0.91	13,260	0.95	268,755	0.90
都市公園	869	1.13	2,578	0.69	3,475	0.86	13,238	1.19	10,651	0.97	5,261	0.89	1,560	1.40	37,632	1.00
(一般公共計)	75,877	1.09	85,139	0.97	112,750	0.97	350,919	0.93	241,946	0.90	80,746	0.94	64,038	0.95	1,011,415	0.94
官庁営繕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(小計)	75,877	1.09	85,139	0.97	112,750	0.97	350,919	0.93	241,946	0.90	80,746	0.94	64,038	0.95	1,011,415	0.94
空港	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(合計)	75,877	1.09	85,139	0.97	112,750	0.97	350,919	0.93	241,946	0.90	80,746	0.94	64,038	0.95	1,011,415	0.94

<上記のうち一括配分対象額>

(単位：百万円)

	福井県		滋賀県		京都府		大阪府		兵庫県		奈良県		和歌山県		計	
		倍率		倍率		倍率		倍率		倍率		倍率		倍率		倍率
治水	5,776	1.01	6,022	1.52	6,639	1.19	28,992	1.07	11,831	1.20	4,755	1.19	3,751	1.31	67,766	1.15
海岸	219	1.18	—	—	259	1.25	357	1.49	1,656	1.03	—	—	991	1.38	3,482	1.18
道路整備	4,221	0.80	1,754	0.61	3,463	0.75	8,287	1.10	13,494	1.06	2,730	0.85	2,574	0.59	36,523	0.90
街路等	1,194	1.08	1,252	0.66	3,982	1.22	6,003	0.67	5,001	0.84	1,039	0.44	314	0.72	18,785	0.79
港湾	—	—	77	0.86	268	0.78	427	1.28	2,331	1.01	—	—	1,079	0.72	4,182	0.92
住宅対策	3,000	0.92	3,603	0.90	4,897	0.70	44,329	1.17	13,288	0.90	3,279	1.51	1,140	0.59	73,536	1.04
市街地整備	3,333	5.88	12,833	2.76	8,424	1.74	15,711	1.40	26,413	1.12	1,175	0.72	3,131	6.75	71,020	1.51
下水道	13,013	1.04	20,070	0.95	11,377	0.74	30,014	0.92	26,610	0.64	10,387	0.85	7,604	0.77	119,075	0.82
都市公園	869	1.13	2,518	0.69	2,989	0.82	7,830	1.02	4,260	0.98	5,017	0.90	1,560	1.40	25,043	0.94
(一般公共計)	31,625	1.07	48,129	1.14	42,298	0.94	141,950	1.06	104,884	0.90	28,382	0.91	22,144	0.95	419,412	0.99
官庁営繕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(小計)	31,625	1.07	48,129	1.14	42,298	0.94	141,950	1.06	104,884	0.90	28,382	0.91	22,144	0.95	419,412	0.99
空港	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(合計)	31,625	1.07	48,129	1.14	42,298	0.94	141,950	1.06	104,884	0.90	28,382	0.91	22,144	0.95	419,412	0.99

[2] 平成17年度予算に係る基本方針・重点事項

○基本方針

平成17年度予算については、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2004」の活力ある社会・経済の実現に向けた以下の重点4分野

- I 人間力の向上・発揮—教育・文化、科学技術、IT
- II 個性と工夫に満ちた魅力ある都市と地方
- III 公平で安心な高齢化社会・少子化対策
- IV 循環型社会の構築・地球環境問題への対応

の方針に沿いつつ、国土交通省「社会資本整備重点計画」を踏まえて作成した、「近畿ブロックの社会資本の重点整備方針」の5つの基本的な方針に従ったプロジェクトについて重点的に取り組んでいきます。

- ① 【にぎわい近畿】 「人」が集まり交流するための近畿の都市の再生
- ② 【産業いきいき近畿】 近畿の産業再生を支援する交通・情報基盤等の整備
- ③ 【セーフティ近畿】 安全で安心できる暮らしの実現
- ④ 【多文化共生近畿】 近畿の「文化風土」を活かした地域づくりの推進
- ⑤ 【エコ近畿】 近畿の環境共生に向けた取り組み

○実施のポイント

近畿整備局管内では、「近畿はひとつ」の理念のもと、様々な主体と連携・協働しながら、活力ある近畿の再生や個性ある地域づくりにスピード感を持って取り組んでいきます。

特に昨年は7月の福井豪雨、10月の台風23号などの災害で大きな被害を受け、あらためて我が国が脆弱な国土であることを目の当たりにしました。このような風水害や東南海・南海地震等の大規模地震災害に対して、人々の命と暮らしを守るより安全な地域づくりを目指した様々な取り組みを進めます。

更に安心な社会の実現を目指し、障害者・高齢者や外国人などあらゆる人たちがITを使って自由に移動できる「ユニバーサル社会」の実現に向け、神戸市内で実証実験を行います。

また、国際競争力の強化、関西経済活性化策の一つとして、「スーパー中枢港湾」に指定された「阪神港」において、大水深岸壁を備えたコンテナターミナルの整備等ハードとソフト両面の取り組みを支援していきます。

○ 重点事項の概要（代表的な事例）

① 【にぎわい近畿】～「人」が集まり交流するための近畿の都市の再生～

近畿が活力を取り戻し、にぎわいのある地域として再生するためには、首都圏との関わりやブロックとの連携を重視しつつ、交流を活発化するための施策を展開する必要があります。このため、多様な主体の参加・連携を得ながら、住む魅力、訪れる魅力を高める都市の再生や内外との交流ネットワークの充実、観光の振興に向けた基盤整備を進め国際集客力の向上を図ります。

■都市の重要インフラである交通、居住、文化機能の強化

○ 都市圏の渋滞対策《第二京阪道路（大阪北道路）》----- P 5

（道路事業、大阪北道路・直轄）：事業費 3 6, 4 6 0 百万円

○ 連続立体交差事業等を中心とした市街地の活性化

《福井駅周辺地区の再生》----- P 6

（連続立体交差事業、福井県福井市・補助）事業費 5 8 8 百万円

（幸橋整備事業、福井県福井市・補助）事業費 2 4 0 百万円

（土地区画整理事業、福井県福井市・補助）事業費 1, 7 6 4 百万円

（市街地再開発事業、福井県福井市・補助）事業費 4 2 4 百万円

（まちづくり交付金、福井県福井市・補助）事業費 1 9 2 百万円

■水都大阪の再生等、都市の個性を生かした都市整備の促進

○ 魅力ある水辺都市再生《大和川・淀川高規格堤防整備、道頓堀川再生》

----- P 7

（大和川・淀川高規格堤防整備、大阪府・直轄）：事業費 1 6, 1 0 0 百万円

（道頓堀川再生、大阪市・補助）：事業費 8 7 6 百万円

○ にぎわいのある都市空間再生《都市再生緊急整備地域 大阪駅北地区の整備・

御堂筋周辺地区の再生》----- P 8

（土地区画整理事業、大阪府大阪市・補助）事業費 6 0 百万円

（まちづくり交付金、大阪府大阪市・補助）事業費 5 4 2 百万円

都市圏の渋滞対策

交通渋滞の発生により、渋滞を避ける通過車両が沿線の生活道路に進入し、地域住民が危険にさらされるほか、時間損失による経済活動の低下、沿道環境の悪化など、その弊害は非常に大きなものとなっています。

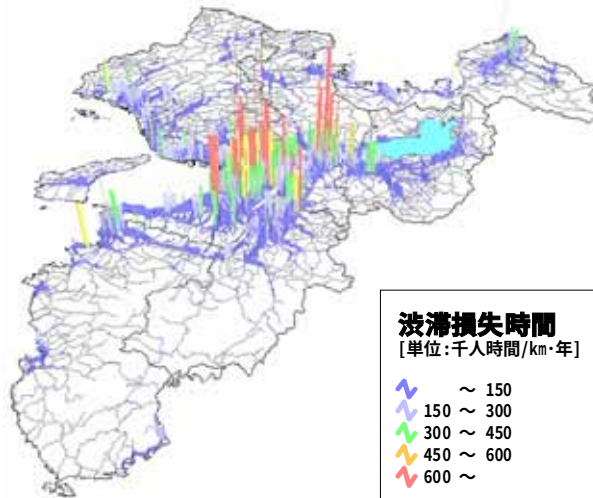
近畿地方整備局では、渋滞を緩和するため幹線道路の整備を進めており、平成15年に第二京阪道路、京都第二外環状道路の部分開通を行いました。

平成17年度も引き続き、第二京阪道路をはじめとする高規格幹線道路や地域高規格道路について整備を進め、道路交通環境の改善に努めます。

【都市部で高い渋滞損失】

1kmあたりの渋滞損失時間
(平成15年度実績値)

近畿管内における渋滞損失時間は年間6.0億人時間となっており、大阪、京都の都心部に集中しています。



【第二京阪道路 部分開通による効果 (救急医療)】

部分開通 (H15.3) により **枚方・京都間が約30分**
で緊急搬送可能

京阪奈病院 (枚方市) と武田病院 (京都市) で、**循環器内科において24時間体制の救急医療体制が確立**

(循環器系疾患による京阪奈病院への搬送事例71件のうち武田病院への搬送事例: **9件**
(調査期間: H15.10~H16.6))

<枚方寝屋川消防組合>

第二京阪道路が部分開通したことにより、京都方面へは短時間で搬送できるようになったため、救急搬送の選択肢が増えて、より迅速な対応ができるようになりました。今後、第二京阪道路が門真まで全線開通することにより、枚方市南部や寝屋川市の救急医療が充実すると期待しています。



連続立体交差事業等を中心とした市街地の活性化と文化機能の強化 (福井駅周辺地区の再生)

1 概要

福井駅周辺は、行政・経済・文化等の多彩な都市機能が集積する県都の中心であるが、近年のモータリゼーションの進展と、それに伴う交通渋滞と中心商業機能の低下、中心市街地での居住人口の減少により都心部の活力が低下しています。

このため、連続立体交差事業を核とした、①都市交通の円滑化②交通結節点への都市機能の集中③快適な都市空間の創出等を図っており、これと連携し民間の地域活性化の取り組みとして、商店街や商工会議所と市により、まちづくり会社を設立し、コミュニティーバスの運行や、アーケードの整備等を行っています。

●平成17年度は、同年度春の高架でのJR運行開始・交差道路の供用に続き、連続立体交差事業を概成させる予定。

事業着手

- ・連続立体交差事業
平成4年度
- ・土地区画整理事業
平成4年度

完成予定

- ・連続立体交差事業
平成18年度(JR線)
- ・土地区画整理事業
平成21年度

○整備内容

連立事業	土地区画整理事業
延長 : L = 6.0 km	対象面積 : A = 16.3 ha
踏切除去数 : 5箇所	事業主体 : 福井市
事業主体 : 福井県	

2 平成17年度の整備内容

- ・福井駅付近連続立体交差事業：交差道路の整備およびJR仮線撤去(JR高架切替は平成17年春予定)
- ・幸橋整備事業 : 下流側上部工製作・架設と物件補償
- ・福井駅周辺都市区画整理事業：道路築造および物件補償
- ・手寄地区第一種市街地再開発：共同施設整備等
- ・福井駅前地下駐車場(仮称)整備事業：躯体工(H18年度完成予定)

整備箇所



- 福井駅付近連続立体交差事業
- 幸橋整備事業
- 福井駅周辺土地区画整理事業
- 手寄地区第一種市街地再開発
- 大名町交差点地下横断歩道改善事業
- 福井駅前地下駐車場(仮称)整備事業

魅力ある水辺都市再生

～大和川・淀川高規格堤防整備、
道頓堀川再生（都市再生プロジェクト推進）～

●水辺都市再生事業

○概要

治水・都市防災の観点から整備の必要性の高い既成市街地を安全・安心な水辺都市に転換し、良好な市街地を形成するため、市街地整備や都市再生環状道路と高規格堤防整備を一体として行う水辺都市再生事業を推進します。

事業着手

平成14年度

完成予定

—

○平成17年度の整備内容

都市再生プロジェクト関連の阪高大和川線地区、阪高淀川左岸線地区等について、高規格堤防整備とまちづくりの一体整備を推進します。

スーパー堤防と道路事業との一体整備 イメージ



●道頓堀川再生事業

都市再生プロジェクト(第3次決定)「水都大阪」の再生

○概要

河川に囲まれた「水都大阪」を再生するため、大阪を代表する河川であり大阪の都心南部に残された重要なウォーターフロントである道頓堀川において、川を軸とした水辺に開かれた安全な沿川空間の形成を図り、河川と下水道の連携による水質改善、橋梁の美装化により、道頓堀川を活かした多目的な空間整備を促進し、「水都大阪」の再生をめざします。

事業着手

平成7年度

完成予定

平成22年度

○平成17年度の整備内容

新戎橋～日本橋の築堤・護岸の整備（河川環境整備・利用推進、とんぼりリバーウォーク供用）

合流式下水道の改善（下水道）事業着手H17年度 完成予定年H22年度

戎橋の架替、太左衛門橋の修景（まちづくり交付金）事業着手H14年度 完成予定H18年度



にぎわいのある都市空間再生

～都市再生緊急整備地域 大阪駅北地区の整備・御堂筋周辺地区の再生～

都市再生緊急整備地域

●大阪駅北地区

1. 概要

大阪駅北地区の優位性を活かし関西経済の活性化や都市魅力の創出に向けた都市基盤施設の整備を行い、国際的な企業の集積や新産業の立地の支援、日本の国際競争力の強化、関西の都市再生を担う拠点の形成を目指します。

平成17年度は、土地区画整理事業として先行開発区域(7ha)の駅前広場の基本設計を行う予定です。

2. 平成17年度の整備内容

- ・駅前広場の基本設計、道路排水等の実施設計等

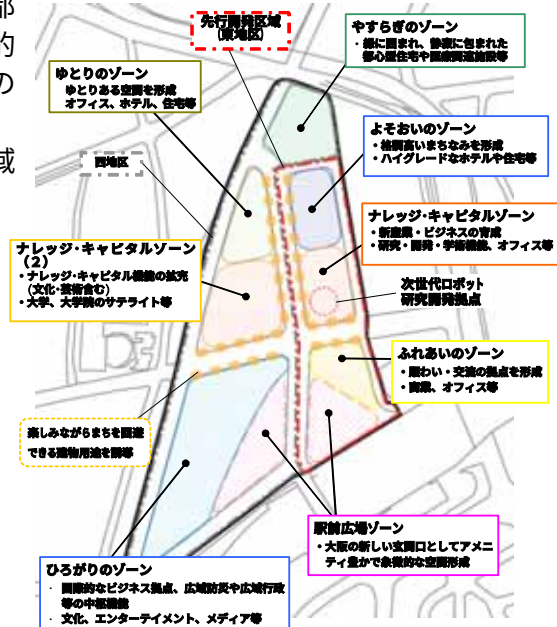
駅前広場のイメージ(例示)

出典：大阪駅北地区まちづくり基本計画



大阪駅北地区まちづくり基本計画

(平成16年7月30日)



●御堂筋周辺地区

1. 概要

大阪のメインストリートである御堂筋は、業務・商業・文化面にわたり大阪の中核機能を担っていますが、人が集える、楽しめる空間の不足など沿道の活気が急速に失われつつあります。このため、民間団体のまちづくり活動が高まる中、業務・商業等の機能の高度化した集積地を形成する御堂筋活性化の取り組みの支援を行います。

平成17年度は、引き続き、橋梁の架替等を行うとともに、地下通路等の歩行支援施設を完成させる予定です。

2. 平成17年度の整備内容

- ・ソフト事業：

- ①まちづくり活動の支援(民間団体)
- ②違法駐車や迷惑駐輪等に関する対策の検討、御堂筋のストリートマネジメントの主体となる組織や拠点となる施設の検討、御堂筋周辺で活動するNPO等の交流会の開催、清掃・迷惑駐輪防止の啓発活動

- ・ハード事業：橋梁架替(戎橋・新戎橋・相合橋)
橋梁新設(道頓堀川人道橋(仮称))
地下通路・エレベータ整備(長堀地区)

戎橋架替イメージパース



【社会実験「御堂筋オープンフェスタ」：H16.10.17】



【打ち水大作戦2004：H16.8.18】

②【産業いきいき近畿】～近畿の産業再生を支援する交通・情報基盤等の整備～

近畿の経済を回復するためには、国際競争力の育成を進めるなど、活き活きした産業に支えられた地域として近畿を再生させる必要があります。このため、産業の活動基盤となる情報・人材・物流などのネットワークの充実を図るとともに、ライフサイエンスなど近畿が強みを持つ産業の育成に資する社会基盤の整備などを進めます。

■国際物流ネットワークの構築による国際競争力の強化と関西経済の活性化のための都市基盤の強化

- スーパー中枢港湾プロジェクトの推進《阪神港、**H17新規**》----- P10
(港湾事業、大阪市、神戸市・直轄・無利子貸付・非公共)：事業費 2,550百万円
- 臨海部アクセス強化による物流の効率化《大阪港夢洲トンネル》---- P11
(港湾事業、大阪市・直轄・補助)：事業費 13,557百万円
- 空港アクセスを向上させる交通基盤の整備《新交通「ポートアイランド線」延伸(神戸市)**H17完了**》----- P12
(街路事業、兵庫県神戸市・補助)：事業費 3,260百万円
- ライフサイエンス等の科学技術振興を支える都市基盤の整備《彩都[国際文化公園都市](大阪市茨木市・箕面市)》----- P13
(土地区画整理事業、大阪府茨木市・補助) 事業費 698百万円
(街路事業、大阪府茨木市・補助) 事業費 596百万円
(住宅市街地基盤整備事業、大阪府茨木市・補助) 事業費 1,964百万円
- 関西文化学術研究都市の支援《国道163号清滝生駒道路》----- P14
(道路事業、清滝生駒道路・直轄)：事業費1,200百万円
- PIプロセスの導入による道路行政の推進
《大阪湾岸道路西伸部の計画の具体化》----- P15

■地域活性化・観光振興を支える関西における環状道路・広域連携ネットワークなどの基盤整備

- 関西における環状道路の形成《京奈和自動車道、**H17一部供用**》----- P16
(道路事業、京奈和自動車道・直轄)：事業費53,715百万円
- 地域活性化を支援する広域連携ネットワークの形成《中部縦貫自動車道、京都縦貫自動車道、北近畿豊岡自動車道》----- P17
(道路事業、中部縦貫自動車道・直轄)：事業費 3,410百万円
(道路事業、京都縦貫自動車道・直轄)：事業費 22,500百万円
(道路事業、北近畿豊岡自動車道・直轄)：事業費12,250百万円

スーパー中枢港湾プロジェクトの推進 (阪神港)

1. 概要

平成16年7月23日にスーパー中枢港湾の指定を受けた阪神港では、世界トップクラスのコスト・スピード・サービス水準の実現のため、両港の連携強化に資するコンテナ物流の円滑化に向けた支援や24時間フルオープン化に向けた支援制度を新たに設けます。また、大水深岸壁(-16m)を備えたコンテナターミナルの整備に新たに着手します。



- ## 2. 目標
- 世界トップクラスのコスト・スピード・サービスの実現 —
 - ・港湾コスト;現状より約3割低減を目指します。
 - ・リードタイム;現状3～4日を1日程度まで短縮 (シンガポール港と同レベル)。

臨海部アクセス強化による物流の効率化

(大阪港夢洲トンネル(幹線臨港道路等))

1. 概要

海上物流ネットワークと陸域交通網との有機的な連携により、効率的な物流体系を形成するとともに、港湾内及び港湾から背後地域への円滑な物流の確保や交通渋滞の解消を図ることを目的に、大阪港において、夢洲～咲洲を結ぶ臨港道路(夢洲トンネル)の整備促進を図ります。



2. 平成17年度の整備内容

平成17年度は、沈埋トンネル部の沈埋函製作・沈設を行うとともに、引き続き陸上トンネル部(咲洲・夢洲アプローチ部)の整備促進を図ります。

空港アクセスを向上させる交通基盤の整備 新交通「ポートアイランド線」延伸(神戸市)

1 概要

新交通ポートアイランド線延伸事業は、ポートアイランド第2期や神戸空港島から生じる新たな交通需要に対応するとともに、ポートアイランドの交通利便性を向上させるため、神戸都心部の三宮とポートアイランド(第1期、第2期)及び神戸空港島を結ぶものである。

●平成17年度は、同年度中の神戸空港開港にあわせて開業するべく事業を完成させる予定。

事業着手
平成13年度

完成予定
平成17年度

○ 整備内容

延 長 : L=5.4km
(新交通専用道2・5号線 1.9km、 同5号線 3.5km)
駅 数 : 線増部2駅、延伸部3駅

2 平成17年度の整備内容

上部工架設、橋面工、駅舎建築工事、桁下復旧工事



ライフサイエンス等の科学技術振興を支える都市基盤の整備
《彩都 [国際文化公園都市] (大阪府茨木市・箕面市)》

1. 概要

関西の国際拠点形成を支援するため、引き続き関西文化学術研究都市、神戸医療産業都市、西播磨科学公園都市、彩都（国際文化公園都市）などの学術研究都市の整備推進を図ります。

彩都（国際文化公園都市）は北大阪の丘陵地に位置し、人と自然の調和を都市形成の基本に、ライフサイエンス分野の研究開発拠点をはじめ、国際的な学術研究・文化交流拠点を目指しており、国際化・高齢化・高度情報化など時代のニーズに対応した都市基盤（区画整理、モノレール等）の整備を支援します。

事業着手

H6年度

完成年度

H24年度

○都市基盤整備の内容

事業主体：大阪府、茨木市、箕面市、都市再生機構

事業期間：平成6年度～平成24年度

整備内容：土地区画整理事業、街路事業（モノレール）、住宅市街地
基盤整備事業による道路、河川、下水道、公園、砂防などの整備

2. 平成17年度整備内容

西部地区の住宅や医薬基盤研究所、彩都バイオインキュベータなどのライフサイエンス分野の施設を活用するため、関連するアクセス道路・公園・下水道の整備及び西センター駅（仮称）までのモノレール整備（H19年春供用予定）を支援します。

土地区画整理事業：宅地等造成

街路事業：モノレール

住宅市街地盤整備事業：道路、河川、下水道、砂防工

概要図



関西文化学術研究都市の支援

京都、大阪、奈良の三府県にまたがる緑豊かな京阪奈丘陵において、建設・整備が進められている「関西文化学術研究都市（けいはんな）」は、東の「筑波研究学園都市（つくば）」とともに、国家プロジェクトに位置付けられており、国立国会図書館関西館などが建設され、まちづくりが進められています。

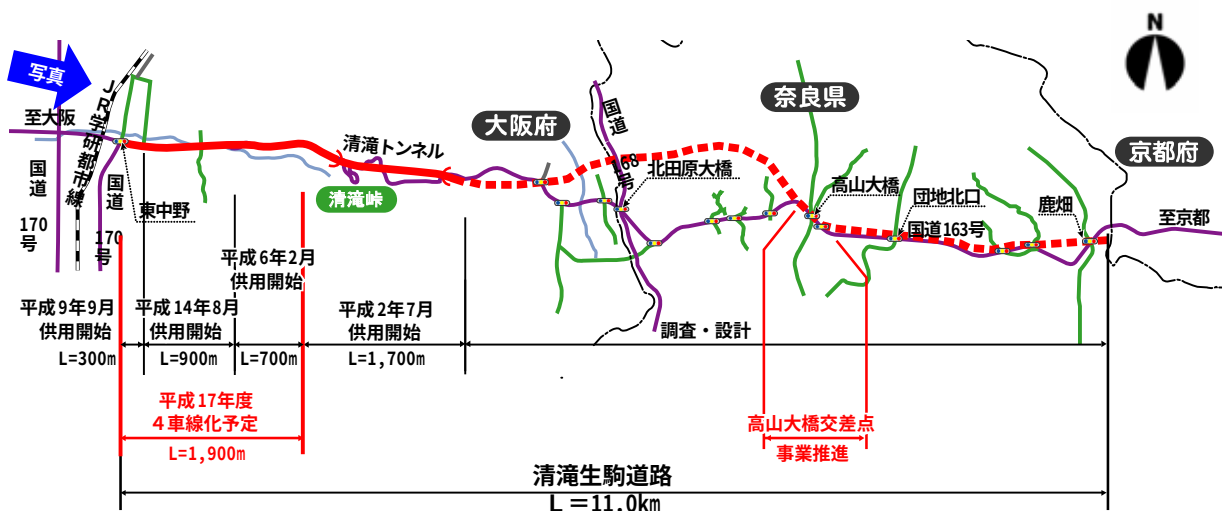
けいはんなへのアクセスは、平成12年4月に京奈道路が^{いこま}開通し、また、平成17年度には「京阪奈新線（生駒～登美ヶ丘^{とみがおか}；仮称）」の開通が予定されているなど、着実に整備が行われています。

近畿地方整備局では、大阪方面からの更なる交通アクセスの向上を図るため、地域高規格道路 学研都市連絡道路の整備を推進しています。

平成17年度は、清滝生駒道路（清滝区間）の一部区間（ $L=1.9\text{ km}$ ）を4車線化するとともに、奈良県域については高山大橋交差点の用地買収を進めます。また、京都府域については構造の見直しに伴う都市計画変更の手続きを進めます。



清滝生駒道路（大阪府四條畷市）
〔撮影年月 H17.1〕



P!プロセスの導入による道路行政の推進

近畿地方整備局では、計画決定手続きの透明性、客観性、公正さを確保するため、計画の早い段階から第三者等の関与による市民等との双方向コミュニケーションを行うP!プロセス※を推進しています。

これまでに、京奈和自動車道大和北道路、大阪湾岸道路西伸部、淀川左岸線延伸部などで幅広く取り組んでいます。

※P!：Public Involvement の略

～大阪湾岸道路西伸部におけるP!プロセスの導入～

大阪湾岸道路西伸部は、大阪湾ベイエリアにおける広域交通ネットワークを形成する総延長約80kmの大阪湾岸道路のうち、現在未整備である神戸市東灘区（六甲アイランド北出入口）から同市垂水区（名谷ジャンクション）間のことを言います。

このうち神戸市東灘区（六甲アイランド北出入口）から同市長田区（駒ヶ林南）間（約15km）については、P!プロセスを導入することとし、平成15年11月から第三者機関である「大阪湾岸道路有識者委員会」において「必要性」や「計画を進めるにあたっての配慮すべき事項」等についての審議がなされました。平成17年1月に提言を頂いており、提言後、平成17年2月には兵庫県都市計画審議会に対して環境影響評価に関する事項の調査について諮問されています。

平成17年度は、都市計画の手続き、環境影響評価の手続きを進めます。

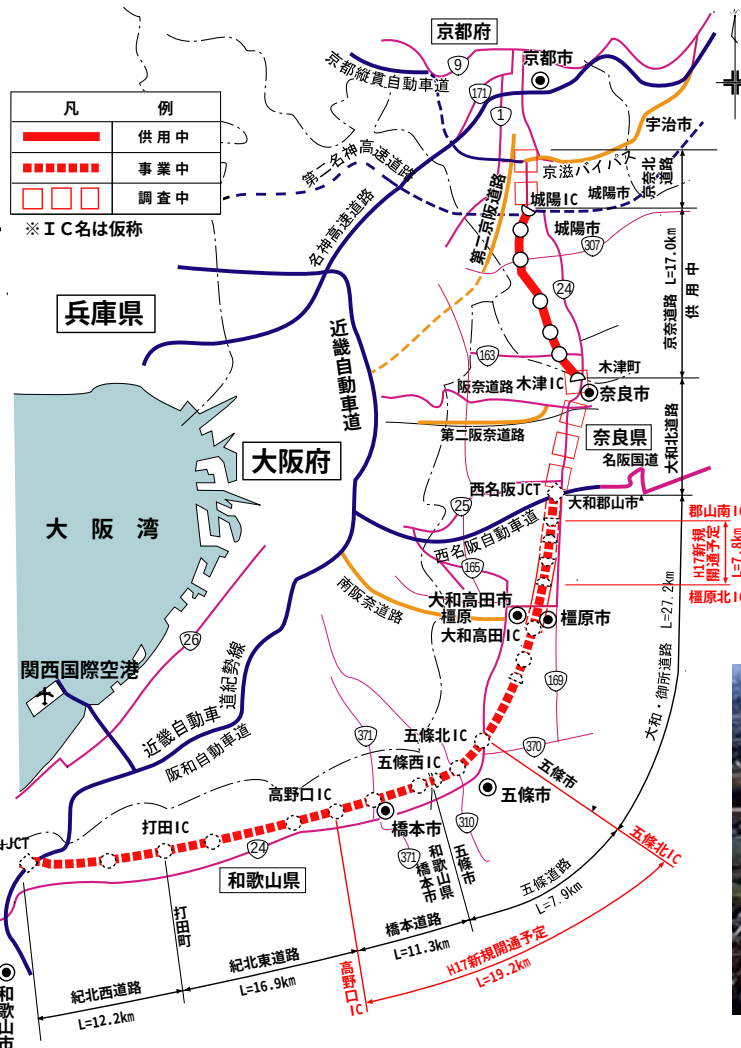


関西における環状道路の形成 ～京奈和自動車道～

近畿地方整備局では、新たな関西都市圏の形成と広域連携を目指し、行動圏の拡大や交通渋滞の緩和、物流機能の強化等を目的とした3つの広域的な環状道路の整備を進めています。

このうち、京都・奈良・和歌山を結び、関西学術研究都市や研究開発拠点を結ぶ、京奈和自動車道については、平成17年度、大和御所道路（(仮)郡山南IC～(仮)橿原北IC L=7.8km）、五條道路（L=7.9km）、橋本道路（L=11.3km）の開通を目指し事業を推進します。

また、大和北道路については、奈良県でとりまとめられる環境影響評価の「方法書」に基づき、必要な調査を行うとともに、引き続き、専門家や関係者などの意見を広く伺いながら、文化財や環境の保全と調和のとれたルート・構造について検討を行う予定です。



大和御所道路
(奈良県磯城郡田原本町付近)



(平成16年12月撮影)

橋本道路
(和歌山県橋本市隅田町付近)



(平成16年11月撮影)

平成17年度は、高規格幹線道路のうち京奈和自動車道、地域高規格道路のうち学研都市連絡道路及び五條新宮道路の一部区間において開通を予定しています。



③【セーフティ近畿】～安全で安心できる暮らしの実現～

これから本格化する少子高齢化社会を迎え、誰もが安心して暮らせる安全な地域づくりを進める必要があります。このため、東南海・南海地震などの広域的な災害や集中豪雨などによる災害への対策を推進するとともに、大規模地震災害に備えた危機管理体制の強化、住民の意識向上を図ります。また、ユニバーサルデザインの推進などにより、安全・安心なまちづくりを推進します。

■東南海・南海地震への対策

○ 東南海・南海地震などの大規模災害に備えた取り組み

《津波危機管理対策緊急事業、海岸保全施設における耐震点検の推進等、西大阪地域防潮堤補強、海岸高潮対策事業、耐震強化岸壁、防災緑地や津波防波堤等の整備、都市部の海岸の耐震強化・液状化対策、津波等からの避難路等の保全、津波防災総合実施訓練、国道42号那智勝浦道路の整備、橋梁の耐震補強の推進》----- P19

(津波危機管理対策緊急事業、大阪府、兵庫県、和歌山県・補助)：事業費270百万円
(耐震対策IT化、和歌山県、大阪府・直轄)：事業費729百万円
(地震・高潮等対策河川事業、大阪府・補助)：事業費4,293百万円
(高潮対策事業(河川局所管分)、大阪府・補助)：事業費50百万円
(高潮対策事業(港湾局所管分)：大阪府、大阪市、兵庫県、和歌山県・補助)：事業費2,541百万円
(港湾事業：大阪府、大阪市、兵庫県、神戸市、和歌山県・直轄、補助)：事業費3,506百万円
(道路事業、那智勝浦道路・直轄)：事業費8,600百万円

■誰もが安心して暮らせるまちづくり

○ 洪水に強い安全な地域づくり

《高規格堤防整備事業、堤防質的強化対策(大和川)【大和川線(三宝⑤地区)、瓜破西地区H17新規】、浸水被害対策【桂川右岸流域下水道北幹線管渠整備事業(いろは呑龍トンネル)、河川激甚災害対策特別緊急事業【日野川、足羽川、大手川、円山川、加古川、洲本川】、由良川下流部緊急水防対策【由良川下流部】、大滝ダム建設事業【大滝ダム】、》----- P22

(大和川・淀川高規格堤防整備、大阪府・直轄)：事業費16,100百万円
(堤防質的強化対策(木津川下流)、京都府・直轄)：事業費1,083百万円
(激特事業、福井県、兵庫県・直轄)：事業費7,724百万円
(激特事業、福井県、京都府、兵庫県・補助)：事業費11,100百万円
(由良川下流部緊急水防対策、京都府・直轄)：事業費900百万円
(大滝ダム建設事業費、奈良県、和歌山県・直轄)：事業費7,200百万円

○ 密集市街地の改善など防災上安全なまちづくり

《萱島東密集整備(大阪府寝屋川市)》----- P25

○ ユニバーサル社会実現のための社会基盤づくり

《自律移動支援プロジェクト実証実験(神戸市)》----- P26

○ 社会福祉施設と公営住宅との連携による安心と住宅交流の地域・住宅づくり_ P27

《社会福祉施設と公営住宅との併設(京都府宇治市・補助)》 事業費362百万円

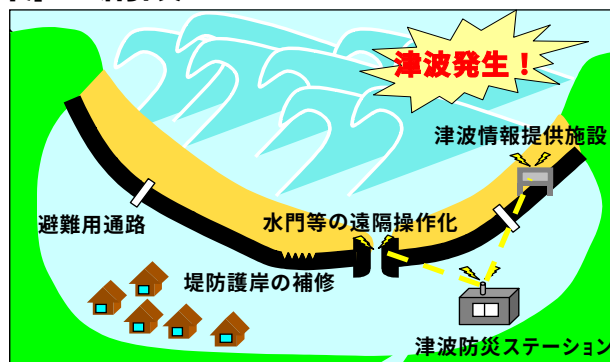
東南海・南海地震などの大規模災害に備えた取組み

◎新規制度「津波危機管理対策緊急事業」の創設

津波に関する危機管理対策として、既存の海岸保全施設の緊急的な防災機能の確保及び避難対策を促進することにより、津波発生時における人命の優先的な防護を推進することを目的とする事業です。

対象地域

東南海・南海地震防災対策推進地域
(大阪府、兵庫県、和歌山県の沿岸)



◎海岸保全施設における耐震点検の推進等

〔課題〕

- ・長い海岸施設。
- ・機能喪失による甚大な被害が懸念。
- ・全ての海岸施設の点検、対策は時間と費用が掛かる。

定量的・簡易的な耐震性の評価手法の検討

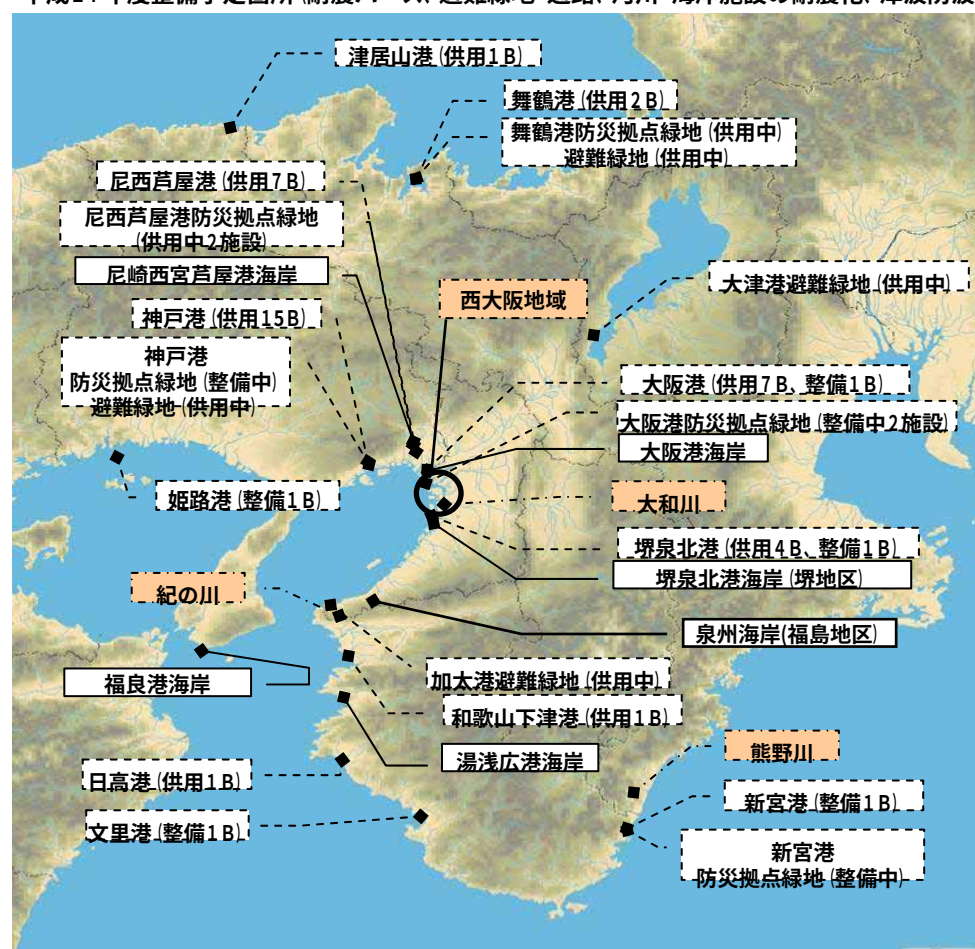
施設の耐震点検の実施

点検結果に基づき重点的かつ効率的なハード整備の推進

◎臨海部の防災対策の充実・強化

臨海部においては、防災機能を拡充するため、水門ゲート補強や港湾施設の耐震強化、防災緑地の整備などを推進します。

平成17年度整備予定箇所(耐震バース、避難緑地・通路、河川・海岸施設の耐震化、津波防波堤 等)



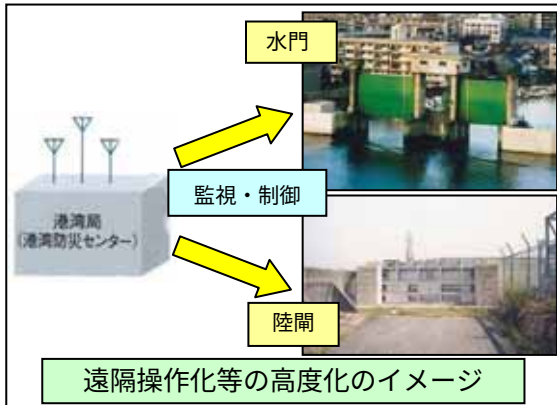
(凡例)

- 河川事業
- 海岸事業
- 港湾事業

平成17年度の整備内容等

■河川事業

- ・水門ゲート補強、河川情報・配信機能バックアップ対策等・・・熊野川、紀の川、大和川
- ・防潮堤補強・・・西大阪地域（安治川・木津川・尻無川）



電動化・軽量化等の改良が待たれる
防潮鉄扉 (写真は訓練時の状況)

■海岸事業

- ・護岸、堤防の嵩上げ・・・泉州海岸、堺泉北港海岸
- ・堤防等の耐震化・・・大阪港海岸、尼崎西宮芦屋港海岸、泉州海岸、堺泉北港海岸
- ・陸閘等の電動化・・・大阪港海岸、尼崎西宮芦屋港海岸、福良港海岸
- ・津波防潮堤の整備・・・湯浅広港海岸

■港湾事業

- ・耐震強化・・・5港で実施
- ・避難緑地の整備・・・3港で実施

■平成17年度津波防災総合実地訓練について

「スマトラ島沖地震・インド洋沖津波災害」を踏まえ、的確な情報伝達の仕組みの確実な構築、津波に関する知識の普及・啓発を目的に、「今世紀前半には発生する可能性が高い」といわれている東南海・南海地震による津波被害が予想される、和歌山県において住民・沿岸市町村・関係機関まで参画した総合防災訓練を実施します。

○訓練実施内容

- ・地震発生に伴う大津波警報の住民への情報伝達訓練
- ・警報発令に伴う住民の自主避難訓練
- ・大津波警報発令に伴う地元水防団、消防団による水門・陸閘の閉鎖訓練
- ・近畿地方整備局ヘリコプター「きんき号」、第五管区海上保安本部ヘリコプターによる情報収集訓練
- ・海岸、船舶等に取り残された住民、乗客等の救助訓練
- ・緊急輸送路等の確保訓練

○訓練参加予定機関

近畿地方整備局、和歌山県、関係沿岸市町村、第五管区海上保安本部、大阪管区气象台、近畿運輸局、近畿地方測量部、近畿管区警察局、海上・陸上自衛隊 等



【参考】平成17年1月31日

神戸港地震津波対策総合防災訓練の様様

◎災害時の生命線となる規格の高い道路の整備推進

一般国道42号 那智勝浦道路の整備

紀伊半島の主要都市は沿岸部に点在しており、その都市間の移動は国道42号に依存しています。また、台風の常襲地であることから国道42号では越波等により頻繁に交通規制が発生しています。

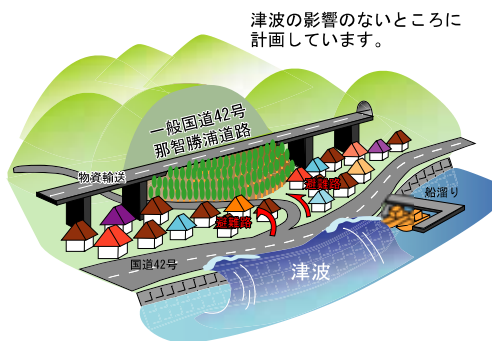
さらに、紀伊半島では「東南海・南海地震」の発生による津波の被害も危惧されています。

このように災害に脆弱な紀伊半島において、那智勝浦道路は現道の交通混雑緩和や沿線地域の連携強化、地域の活性化を図るほか、災害時には国道42号の代替路、緊急輸送道路としての重要な役割を果たす道路です。

平成17年度は、全線において工事を展開し、平成19年度の開通を目指します。



越波発生状況 (古座町西向地区)



那智勝浦道路
(平成16年12月撮影)

◎ 橋梁の耐震補強の推進について

中越地震の発生や東南海・南海地震、東海地震、首都直下地震等の大規模地震の逼迫性が指摘されていること等を踏まえ、緊急輸送道路の橋梁でS55年より古い基準で設計した橋梁のうち、特にネットワークとして優先的に耐震補強を実施する必要のある橋梁などについて、「緊急輸送道路の橋梁耐震補強3箇年プログラム」を策定し、平成19年度までに概ね完了を目指します。



洪水に強い安全な地域づくり

～堤防強化対策（高規格堤防整備事業・堤防質的強化対策）、浸水被害対策～

●堤防強化対策

1. 概要

人口・資産が高度に集積した大都市の壊滅的被害を未然に防ぐため、市街地整備と一体となった高規格堤防整備事業（スーパー堤防整備事業）を、特に淀川及び大和川に挟まれた大阪の中枢部の防御を重点的に実施します。また、緊急的な対策が必要な区間については堤防質的強化対策を実施します。

事業着手

・高規格堤防 平成14年度
・堤防質的強化対策 平成16年度

完成予定

・高規格堤防
・堤防質的強化対策

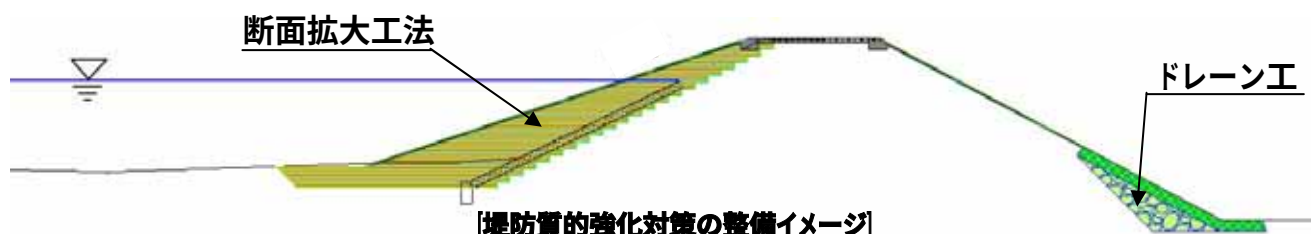
2. 平成17年度の整備内容 （高規格堤防）

都市再生プロジェクト関連の大和川線地区、淀川左岸の海老江、高見地区等を関係機関と連携し、重点的に高規格堤防整備を推進します。



（堤防質的強化対策）

人家が隣接している堤防で重点的に詳細点検を行い、浸透対策等が必要となる木津川下流において、引き続き堤防質的強化対策を実施していきます。



●浸水対策事業

1. 概要

桂川右岸側の京都市、向日市及び長岡京市にまたがる西羽束師川及び五間堀川の流域においては、近年浸水被害が頻発しているにもかかわらず、急激な市街化の進展により川道の拡幅が困難な状況にありました。

このため京都府では、平成7年度より分流式で貯留型の流域下水道では全国初めての事例となる桂川右岸流域下水道の雨水対策事業に着手し、すでに平成13年6月より一部の施設を供用開始しております。

今後は、河川事業や流域関連公共下水道事業等との連携により、10年に一度の大雨に対しても浸水被害の解消が図れるように事業を進捗させることとしています。

2. 平成17年度の整備内容

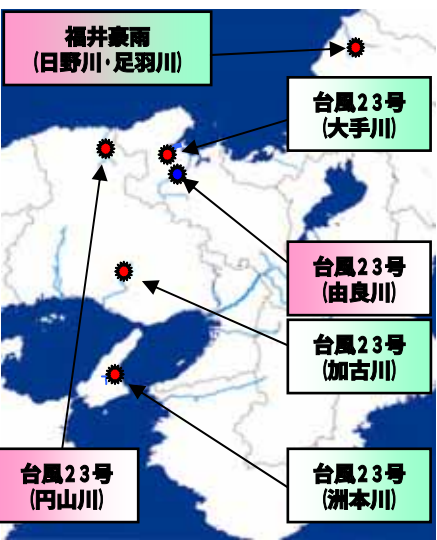
平成16年度中に発進立坑工事を完了させ、平成17年度からは本体管渠のシールド工事に着手する予定。



洪水に強い安全な地域づくり

～河川激甚災害対策特別緊急事業・由良川下流部緊急水防災対策～

●河川激甚災害対策特別緊急事業・由良川下流部緊急水防災対策

1. 概要 平成16年7月福井豪雨により被災した日野川・足羽川及び、平成16年10月台風23号で被災した円山川・大手川・加古川・洲本川では、再度災害防止のための整備を実施します。 また、平成16年10月台風23号で被災した由良川では、地域と連携を図りながら水防災対策を緊急推進します。	事業着手 平成16年度 完成予定 平成20年度（日野川・足羽川） 平成21年度（円山川、大手川、加古川、洲本川） 平成26年度（由良川）
2. 平成17年度の整備内容 【日野川（直轄）】《工期 H16～H20、全体事業費 5,500百万円、H17事業費 2,149百万円》 【足羽川（補助）】《工期 H16～H20、全体事業費 30,000百万円、H17事業費 5,600百万円》 日野川では深谷地区の河床掘削、低水護岸を引き続き実施し、完了します。足羽川では河床掘削、護岸整備、橋梁架替等を実施します。 【円山川（直轄）】《緊急治水対策工期H16～H26（内、激特 ～H21）、緊急治水対策事業費 約90,000百万円（内、激特 650億円）、H17事業費 5,575百万円》 下流部の河床掘削、KTR円山川橋梁架替、豊岡市街地の内水対策等を実施します。なお、平成17年出水期までには、破堤した堤防の本復旧、有堤区間の堤防高の確保の他、ソフト面でも河川情報提供の強化等を実施します。 【大手川（補助）】《工期 H16～H21、全体事業費 12,000百万円、H17事業費 1,500百万円》 河床掘削、護岸整備、測量・用地買収等を実施します。 【加古川（補助）】《工期 H16～H21、全体事業費 15,000百万円、H17事業費 4,000百万円》 河床掘削、護岸整備、橋梁架替等を実施します。 【洲本川（補助）】《工期 H16～H21、全体事業費 25,700百万円、H17事業費 2,500百万円》 河床掘削、護岸整備、橋梁架替等を実施します。 【由良川下流部（直轄）】《工期 H16～H26、全体事業費 約50,000百万円、H17事業費 900百万円》 大江町の河守地区、千原・尾藤地区、舞鶴市水間地区にて輪中堤を実施する他、平成17年出水期までには、ソフト面でも河川情報提供の強化等を実施します。	  円山川被災状況  足羽川被災状況  大手川被災状況  洲本川被災状況  加古川被災状況  由良川被災状況

洪水に強い安全な地域づくり

～沿川の治水安全度の向上、安定した水供給を目指して 大滝ダム建設事業～

1. 概要

県庁所在地など政治経済が集中している下流地域において、上流部における集中豪雨等により、大規模災害を被るおそれがあります。このような壊滅的な被害を防止するため、紀の川水系では「大滝ダム」の建設事業を実施しています。

また、近年頻発する渇水や沿川自治体の水需要に対応するため、新規用水開発の安定した水供給や既得用水の確保、流水の正常な機能の維持と増進を目指しています。

事業着手

昭和40年度

完成予定

平成21年度



大滝ダム



大滝ダム 利水模式図

2. 平成17年度の整備内容

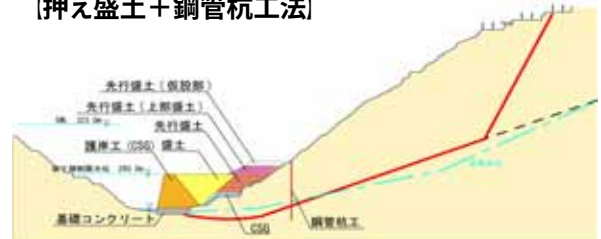
平成15年の試験湛水により発生した白屋地区地すべりの対策工事を実施します。

公募した技術提案の概略設計結果を受け、工事発注段階での更なるコスト・工期縮減を目的に「設計・施工一括発注方式」により工事発注をおこないます。

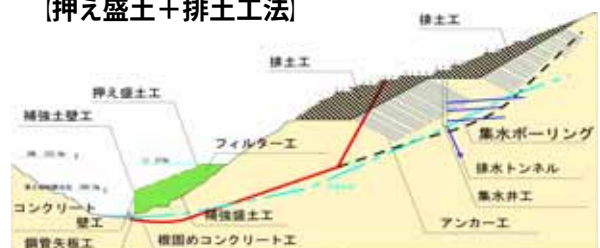


川上村白屋地区

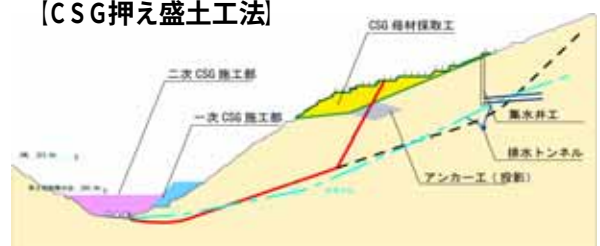
【押え盛土＋鋼管杭工法】



【押え盛土＋排土工法】



【CSG押え盛土工法】



地すべり対策工概略設計 対策工法案

密集市街地の改善など防災上安全なまちづくり

(寝屋川市萱島東地区) 都市再生プロジェクト(第三次決定)【密集市街地の緊急整備】

1. 全体概要

密集市街地である大阪府寝屋川市萱島東地区は、住宅の大半が高度経済成長期に建設された文化住宅や長屋住宅等の木造賃貸住宅であり老朽化が進んでいます。この地域において、木造賃貸住宅等の建替えにより建物の不燃化促進を図るとともに、幹線道路・主要生活道路等の整備促進、公園や拠点的开发地区の整備により避難空間の確保、消防水利の整備など安全で快適に暮らせる魅力あるまちづくりを支援しています。

平成16年4月13日には都市再生本部で都市再生緊急整備地域の第4次指定がされており、平成17年度には翌年度早期の道路整備着手に向け、老朽建築物の除却、市道萱島3号線、萱島4号線の用地取得を進める予定です。

事業着手
S59年度

事業期間
~H22年度

○ 整備内容

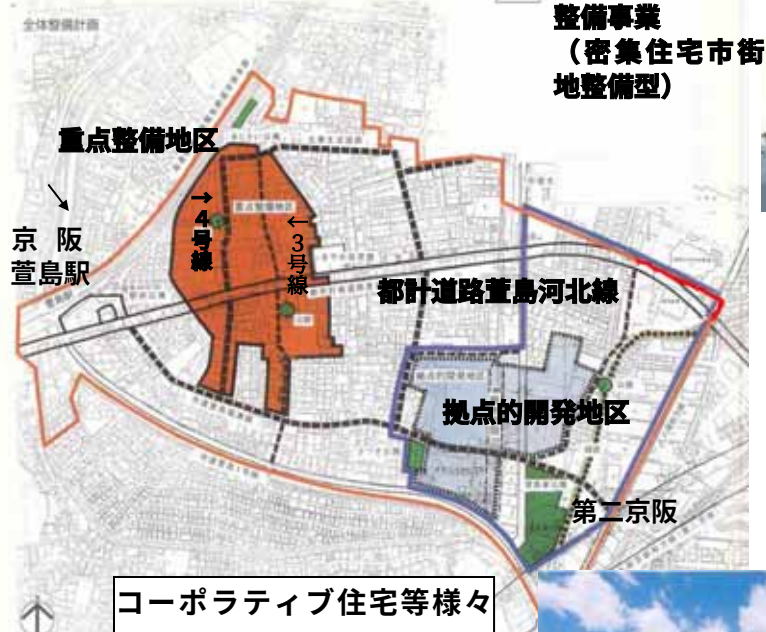
老朽建築物の除却、地区公共施設(道路、公園、下水道等)の整備、共同建替等

2. 平成17年度整備内容

住宅市街地総合整備事業

：老朽建築物の除却、市道萱島3号線、市道萱島4号線の用地取得、親水公園の整備

全体整備計画図



コーポラティブ住宅等様々な住民参加手法を活用し、住環境の改善を促進。

地区の現況



改善イメージ



(整備済地域より)



(継続事業)

ユニバーサル社会の実現のための社会基盤づくり
～自律移動支援プロジェクト実証実験（神戸市）～

概要

「ユニバーサル社会」の実現のため、ユビキタスネットワーク技術を使って、「移動経路」、「交通手段」、「目的地」などの情報について、「いつでも、どこでも、だれでも」アクセスできる環境をつくることを目的としています。

内容

■自律移動支援プロジェクト

- 実証実験エリア内に情報提供装置（ＩＣタグ、無線マーカーなど）を設置し、携帯端末に音声や画像で移動経路、交通手段、目的地等の情報を提供します。
- 平成１７年度は、神戸市内において本格的な実証実験を行います。その結果を踏まえ、平成１８年度以降各地に展開する予定です。

平成１７年度本格実証実験エリア（案）



身体的状況に応じて移動経路、交通手段、目的地等の情報を必要な形で提供



社会福祉施設と公営住宅との連携による安心と住民交流の地域・住宅づくり (社会福祉施設併設公営住宅(京都府宇治市^{おうばく}営黄葉団地))

1 概要

- 既設公営住宅の建替事業において、地域での自立した生活を希望する知的障害者(単身者)を支援するため、福祉部局と連携した社会福祉施設(知的障害者グループホーム)の合築を行います。

併設する社会福祉施設は、地域の当施設需要に対応するとともに、施設内に配置される専門の世話人による生活援助、施設周辺の地域住民、特に当団地入居者との交流を通じ、知的障害者が生き生きとした生活を継続できる環境の提供を目指すものです。

建替公営住宅は、ニーズに応じた型別供給、住棟の耐火建築物化、防火水槽の設置等居住水準の向上や地域の防災性の向上を目指すとともに、団地内に集会所、コミュニティ広場を設置し、また隣接する公園へ自由な往来を可能とする計画とし、各施設の相互利用により地域のコミュニティの向上に資する建替計画としています。

事業着手
H16 年度

完成予定
H22 年度

○整備内容

- ・事業主体: 京都府宇治市
- ・敷地面積: 11,240 m²
- ・公営住宅: RC 造 5階建て1棟、6階建て3棟 計123戸、集会所1棟 92 m²
(従前: 簡易耐火構造2階建て長屋17棟、戸数112戸)
- ・合築施設: 知的障害者向けグループホーム: 1ユニット(6室、定員6名)(H21～H22整備予定)

2 平成17年度の整備内容

H18. 2月 工事完成予定(5階建て 1棟35戸)

4月 入居(35戸)開始予定



位置図

建替前(老朽公営住宅)



1階部分に
グループホーム6室

完成イメージ

④【多文化共生近畿】～近畿の「文化風土」を活かした地域づくりの推進～

我が国の歴史の中で永々と築かれてきた近畿の文化・風土を保全継承し、国内のみならず世界の人々との交流を深め、多様な文化が共生する地域づくりを進める必要があります。このため、地域住民や市民団体と連携しつつ、我が国随一の歴史的文化資産の集積した「美しい近畿」づくりを進めるとともに、世界の人々を惹きつけ、来訪・定住しやすい環境の整備を進めます。

■近畿の歴史的遺産や街並みの保存と整備

○ 歴史と文化、世界遺産を活かした街なみ環境整備

《高野山地区（和歌山県高野町）他、紀伊山地の霊場と参詣道》----- P 2 9

（街なみ環境整備事業、和歌山県高野町・補助）事業費 6 0 百万円

（まちづくり交付金、和歌山県高野町・補助）事業費 1 1 2 百万円

■文化風土を軸とする様々な交流・連携ネットワークの創造

○ 歴史的文化を活用した広域連携と情報発信《まちづくり交付金 甲賀駅周辺

地区（滋賀県甲賀町）》----- P 3 0

（まちづくり交付金、滋賀県甲賀市・補助）事業費 3 4 2 万円

○ 文化を運ぶ水の道・舟運の整備《淀川河川舟運構築【直轄】》----- P 3 1

○ 多様な主体との連携の推進 ----- P 3 2

■美しい近畿づくり

○ 公共事業における景観アセスメント（景観評価）システムの確立 ---- P 3 3

歴史と文化・世界遺産を活かした街なみ環境整備 ～高野山地区（和歌山県高野町）他、紀伊山地の霊場と参詣道～

1. 概要

平成16年7月にユネスコの世界遺産登録を受けた「紀伊山地の霊場と参詣道」に含まれる高野山は、標高千メートル前後の山々に囲まれた盆地にあり、空海の816年開山以来、真言密教の根本道場として連綿たる歴史を重ねてきた聖地です。現在も、金剛峯寺をはじめとする寺院群と町屋群が交互に建ち並ぶ独特の門前町の景観を残しています。

高野山地区においては、今に息づく精神文化を体現する街並みの保全と整備を地域住民と行政が事業主体となり、まちづくり、街なみ環境の整備（地区面積230ha）、ソフト事業を本格的に進めています。

事業着手
H16年度

完成予定
H25年度

2. 平成17年度整備内容

住宅等の修景施設整備、広場緑地等地区施設整備

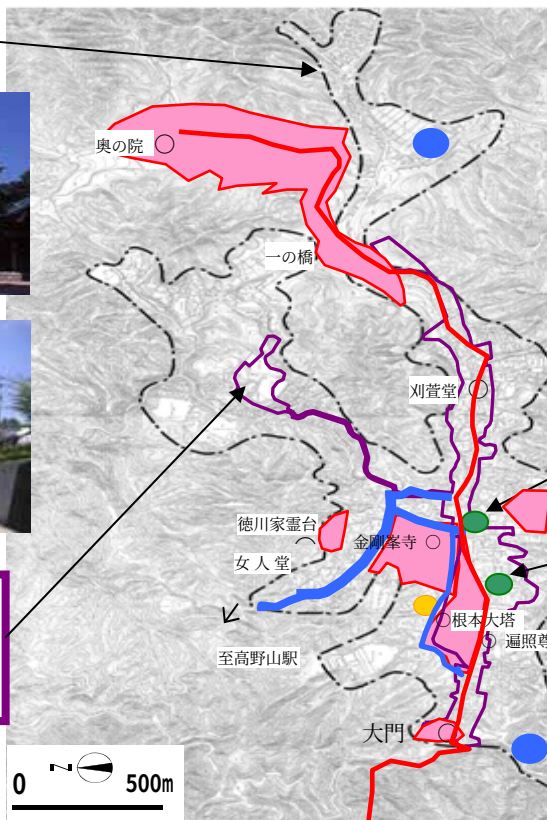
街なみ環境整備促進区域

根本大塔



まちづくり交付金（H17～H21）

・整備内容：地域生活基盤施設、高質空間形成施設、公営住宅等整備



住宅等の修景整備

平成17年度
学校通り 広場緑地等整備

平成17年度
文化通り 広場緑地等整備

凡例

世界遺産コアゾーン	ピンク
整備済み	黄色
平成17年度	緑
平成18年度以降	青

『近畿の世界遺産』



【ソフト事業：恐れ活性化方策】

◆世界遺産地域にふさわしい川・道の景観づくり

- 河川の修景整備：河川施設の景観設計等の対策
- 国道・沿道の修景整備
- 参詣道の復元整備

◆地域の魅力を広く・わかりやすく伝える情報の提供

- 世界遺産を現地で知らせる案内標識整備：石道など
- 道の駅での世界遺産情報の提供：タッチパネル式の紹介
- パンフレット等の作製：「紀伊半島の魅力」など
- テレビ・ラジオ等を活用した世界遺産と道のPR

◆世界遺産を守り、活かす地域の取り組み育成と連携の強化

- 地域主体のネットワークづくり：熊野川懇談会
- 三県共同の取り組みの支援：案内標識の統一
- 「川のみち」熊野川の魅力発見：全国サミット in 十津川

歴史的文化を活用した広域連携と情報発信

《まちづくり交付金 甲賀駅周辺地区（滋賀県甲賀市）》

1. 全体概要

歴史や文化を活用した景観形成や、多地域の歴史文化施設や資源とのネットワーク化と、駅へのアクセス機能の向上による周辺拠点との連携強化を図るとともに、全ての人に優しく、質の高い観光のまちづくりを進めます。

また、多様なニーズに応じた、情報拠点の形成等、中心市街地の活性化を支援します。

●平成 17 年度は、平成 16 年度着工の甲賀駅南北自由通路を完成させるとともに、歩行者支援施設等を概成させる予定。

事業着手

平成16年度

完成予定

平成20年度

整備内容

〈基幹事業〉

- ・ 道路整備 3路線
- ・ 甲賀駅駅前広場整備
- ・ 甲賀駅南北自由通路
- ・ 緑化施設整備
- ・ 歩行支援施設整備
- ・ 地域情報館
- ・ 既存建造物活用事業（マイスター館）

〈提案事業〉

- ・ 歴史の路ネットワーク事業
- ・ コミュニティ事業
- ・ 「甲賀駅を育てる会」の活動
- ・ 「マイスター館」での活動
- ・ 商工青年部の活動支援

2. 平成17度の整備内容

甲賀駅南北自由通路、歩行者支援施設等（EV2基、多目的便所1ヶ所）、

緑化施設等（カラー歩道舗装、照明、植栽、案内板等）、

歴史の路ネットワーク事業、コミュニティ事業、「甲賀駅を育てる会」の活動、「マイスター館」での活動、商工青年部の活動支援



文化を運ぶ水の道・舟運の整備

～淀川河川舟運構築～

都市再生プロジェクト(第6次決定) 琵琶湖・淀川流域圏の再生

○概要

「宮水のまち・伏見」には三栖の閘門、「くらわんか舟のまち・枚方」には鍵屋の辻、「水の都・大阪」には天神祭と、淀川は、古くから「文化の路」(川を交通手段)として利用されてきました。明治初期には京都と大阪を結ぶ大型舟運のための航路の確保を目的に設置された水制群の名残がワンドとして残り、淀川独特の河川環境を形成しています。この「文化の路」を新たに「防災用」、「観光用」として利用していくために船着場等の整備を進めています。

事業着手

平成7年度

完成予定

—



○平成17年度の整備内容

平成16年度までに合計9箇所の船着場の利用が可能となりました。

平成17年度に航路の確保、拠点整備に向けた取り組み等を行います。



多様な主体との連携の推進

●『関西元気宣言』への取り組み

関西は、近年、「経済低迷」「地盤沈下」などマイナスイメージがつきまってきました。しかし、最近では、各種経済指標にも明るい兆しが現れ、期待の持てるプロジェクトも進行しています。また、ものづくりの伝統、知恵、技術を活かして頑張る地域、企業、NPO、個人などの元気の芽が多数あります。

『関西元気宣言』発信運動は、東京をはじめ日本全国さらに世界に向けて、関西の元気を発信するもので、関西が元気あふれる魅力的な地域で、投資の対象として注目すべき地域であるとの認識を広め、関西の活力を一層高めることを目的としています。この運動を推進するため、関西の経済団体、学界、行政機関、NPO等が「関西元気宣言」発信運動本部を設立し、関西の元気情報の発信に連携 協力し積極的に行動を行います。

●未知普請（みちぶしん）活動の推進

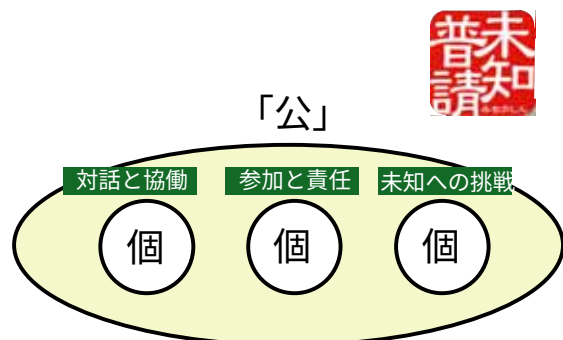
社会が成熟し、価値観の多様化が進むなか、公共事業のあり方にも変革が求められています。鎌倉時代には、地域の人々で生活基盤を造ったり補修を行う「道普請」が盛んに行われていました。近畿地方整備局では、「道」に「未知」をあて、道路だけでなく河川や公園などの公共施設も含め、未来を切り開く意もこめて、「未知普請」精神を広く育むべく、平成14年度から「対話と協働」、「参加と責任」、「未知への挑戦」の3本柱をもって「未知普請」活動を推進しています。平成16年度には、第3回 未知普請全国大会を、大阪で開催しました。

平成17年度は、引き続き啓発活動を推進するとともに、近畿地方整備局と各府県が緊密に連携し、対話型行政に向け、積極的な活動を推進します。

近畿各地で未知普請活動を幅広く推進するため「未知普請近畿大会」をスタートさせ、4月に和歌山県で第1回大会を予定しています。



未知普請全国大会（ポスターセッション）



公共事業における景観アセスメント（景観評価）システムの確立

全体概要

平成 15 年 7 月に国土交通省が策定した「美しい国づくり政策大綱」では、美しい国づくりのための施策展開として、公共事業における景観アセスメント（景観評価）システムを確立することが位置付けられ、平成 16 年 6 月には、「国土交通省所管公共事業における景観評価の基本方針（案）」が公表されました。

これらを受け、平成 16 年度より、同基本方針（案）に基づき、近畿で 4 件の事業（九頭竜川鳴鹿大堰事業、六甲山系直轄砂防事業〔都市山麓グリーンベルト整備事業〕、大阪湾岸道路〔西伸部〕、大阪港北港南～南港地区道路〔トンネル〕換気所）について、地域の特性に配慮した景観アセスメント（景観評価）の試行実施着手を予定しているところで

す。
17 年度も、18 年度からの本格導入を目指し、引き続き景観アセスメント（景観評価）の試行実施を行い、本格的運用に向けた手法を検討します。

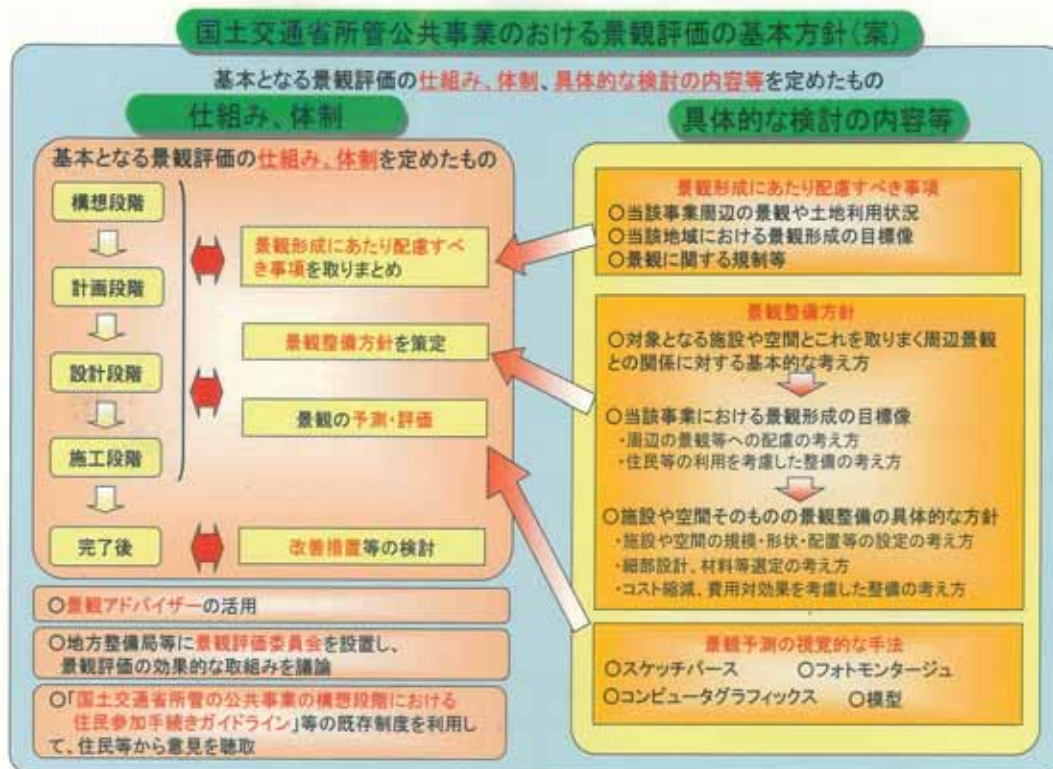
試行実施

H 16～
H 17

本格導入（予定）

H 18～

写真・図面など



⑤【エコ近畿】～近畿の環境共生に向けた取り組み～

国民の環境意識の高まりなどを踏まえ、近畿の特徴である身近な自然を保全・再生し、豊かな都市環境を形成する必要があります。このため、地域住民や市民団体と連携しつつ、琵琶湖から大阪湾バイエリアに至る水と緑のネットワークなどの保全・再生に取り組むとともに、人と自然のふれあいの回復や生物多様性の確保に努め、自然と共生した美しい地域づくりを進めます。

■未利用地の活用による大阪湾バイエリアの再生など、都市の環境整備

- 「大阪湾再生プロジェクト」の推進 ----- P 3 5
- 水と緑のネットワーク整備の推進《六甲山系グリーンベルト、国道43号環境防災緑地、尼崎21世紀の森》 ----- P 3 6
(港湾緑地事業、兵庫県・補助)：事業費 820百万円
- 自然と共生する川づくりの推進《コウノトリも共生する河川環境の再生、淀川・鶴殿ヨシ原の保全・再生、淀川ワンドの保全・再生》 -----P 3 7
(円山川河川環境整備事業、兵庫県・直轄、補助)：事業費 150百万円
(淀川河川環境整備事業、大阪府・直轄)：事業費 689百万円
- 自然と人との共生を目指した公園整備《国営明石海峡公園神戸地区（兵庫県神戸市）》----- P 3 8
(都市公園事業、兵庫県神戸市、淡路町、東浦町・直轄) 事業費2,108百万円
- 水辺・せせらぎ空間の創造《水と緑の潤い空間、河川と下水道の連携（京都府）》
----- P 3 9
(総合流域防災事業、京都府・補助)：事業費 260百万円

■環境配慮型官庁施設の整備の推進

- 木津地方合同庁舎（京都府相楽郡木津町） **H18.1完成**
----- P 4 0

大阪湾再生プロジェクトの推進

1. 概要

国や自治体等の関係機関が連携して、森・川・海のネットワークを通じて、美しく親しみやすい豊かな「魚庭（なにわ）の海」を回復し、京阪神都市圏として市民が誇りうる「大阪湾」を創出するための、「大阪湾再生行動計画」を平成16年3月に策定しました。

今後、目標達成のため関係機関が広域に連携し、大阪湾の集水域及び海域で各種の改善施策を行い、効果の的確な把握のためモニタリング施策を行います。



水と緑のネットワーク整備の推進

～六甲山系グリーンベルト、国道43号環境防災緑地、尼崎21世紀の森～

概要

近畿地方整備局では、阪神淡路大震災の教訓や環境対策への重要性を踏まえ、災害時の対応や防災、環境対策として「六甲山系グリーンベルト」、「一般国道43号環境防災緑地」、「尼崎21世紀の森構想」を推進し、阪神地域を魅力あるまちに再生するため、ゆとりと潤いをもたらす水と緑豊かな自然環境の創出による環境共生型の地域づくりを推進します。

なお、「尼崎21世紀の森構想」は、都市再生プロジェクト（第3次決定）において、「大都市圏における都市環境インフラの再生（臨海部における緑の拠点の形成）」に位置づけられています。

事業着手

H8年度

完成予定

—

平成17年度の要求内容

- ・「尼崎21世紀の森構想」では、拠点地区である尼崎の森中央緑地の整備を、「六甲山系グリーンベルト」では、都賀川以西の用地買収等を、「国道43号環境防災緑地」では、用地取得と植栽整備をそれぞれ推進します。



六甲山系グリーンベルト（イメージ）



一般国道43号環境防災緑地（イメージ）



尼崎21世紀の森構想（イメージ）

都市再生プロジェクト(第6次決定)琵琶湖・淀川流域圏の再生

城北ワンド群と赤川地区

自然と人との共生を目指した公園整備

【国営明石海峡公園神戸地区（兵庫県神戸市）・淡路地区（淡路町、東浦町）】

1 概要

本公園は、神戸市北区、西区に跨る「神戸地区」と淡路島の淡路町、東浦町に跨る「淡路地区」の2地区からなる公園である。「神戸地区」は、神戸市の「しあわせの村」、「文明博物館群公園」と一体となり約500haの都市公園を形成している。「神戸地区」においては、良好な里山の自然環境に立地しており、里山を守り育てながら身近な森としての活用を図ることを基本として、平成11年度より市民参加による公園づくりに着手し、平成14年度からは棚田ゾーンの施設整備を図っているところである。

●平成17年度は、白川口からの園路整備等を実施する予定。

事業着手
H5年度

完成予定
未定

・淡路地区
一部開園済み(37.2ha)

○ 整備概要

事業主体：直轄（国土交通省）

区域面積：330ha（淡路地区 96.1ha、神戸地区 233.9ha）

公園施設：園路、広場、遊具、棚田等

2 平成17年度の整備概要

- ・神戸地区 棚田ゾーンの施設整備、白川口からの園路整備等
- ・淡路地区 海岸ゾーンの施設整備等

3 平成17年度の事業費

2,108百万円



棚田ゾーンのイメージ



里山の保全とレクリエーションの
調和がとれた、新たな環境創造

水辺・せせらぎ空間の創造 ～河川と下水道の連携（京都府）～

都市再生プロジェクト（第6次決定）琵琶湖・淀川流域圏の再生

●総合流域防災事業（西高瀬川・京都府）

○概要

西高瀬川は、昭和10年の水害を契機に実施した天神川の河川改修事業により流れが分断され、天神川合流点から下流については平常時は水量が枯渇し、雨天時は合流式下水道からの汚水が流入し、水量・水質の悪化が課題であったが、清流復活をはかるため導水事業及び合流式下水道の改善を行うものである。

事業着手

平成13年度

完成予定

○平成17年度の整備内容

導水施設の敷設工事



これからの西高瀬川のあり方や整備の方法をワークショップを開催して策定

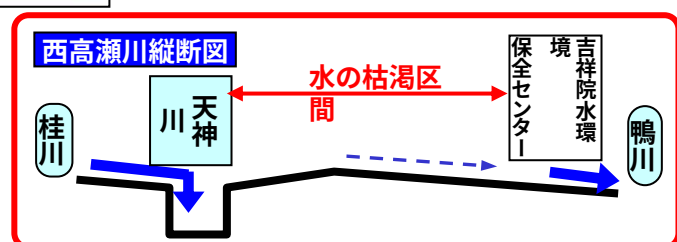


水質悪化



水の枯渇

〔整備前〕



〔整備後〕

環境配慮型官庁施設整備の推進

《木津地方合同庁舎》

■ 概 要

官庁施設の二酸化炭素排出量の削減を図るため、複層ガラス、設備機器の効率化等の環境負荷低減技術を活用したグリーン庁舎（環境配慮型官庁施設）として木津地方合同庁舎の整備を推進します。

事業着手
H17. 1

完成予定
H18. 1



グリーン庁舎イメージ図

■ 整 備 内 容

所 在 地 京都府相楽郡木津町

延べ床面積 1,730㎡

構 造 RC-3

入 居 官 署 京都地方法務局木津出張所

京都地方検察庁木津区検察庁

京都田辺公共職業安定所木津出張所



木津地方合同庁舎完成イメージ

散在する既設各官署は、経年による老朽化、業務増加、ニーズ変化による狭隘化等により、業務に支障をきたしている。そのため、機能更新と集約合同化による国有財産の高度活用を進める合同庁舎として整備を行う。

また、木津町の中心市街地活性化計画に基づくまちづくりと連携し、整合した整備を行う。

新規事業箇所（直轄）

河川	河川事業	大阪府	高規格堤防整備事業（大和川瓜破西地区、大和川線地区）	2,265百万円
		和歌山県	桜谷川樋門改築	243百万円
		大阪府	淀川大堰補修改築	674百万円
	都市水環境整備事業	兵庫県	猪名川自然再生	200百万円
道路	道路事業	大阪府	国道26号 第二阪和国道(延伸) (淡輪ランプ～深日ランプ)（仮称）	10百万円
港湾	港湾事業	大阪市此花区	大阪港北港南地区国際海上コンテナターミナル整備事業	1,632百万円
		神戸港ポートアイランド2期地区次世代高規格コンテナターミナル事業化検証調査		
営繕	官庁営繕	兵庫県丹波市	柏原地方合同庁舎（敷地調査）	2百万円

新規事業箇所（補助等）

都市 整備	街路事業	兵庫県	船場川線（博労）	10百万円
		奈良県	田原本駅前地区	54百万円
	市街地再開発事業	大阪府寝屋川市	香里園駅東地区	81百万円
	まちづくり交付金	福井県内	福井市にぎわい交流拠点地区外3地区	347百万円
		滋賀県内	大津市都心地区外8地区	7,579百万円
		京都府内	亀岡駅周辺地区外1地区	307百万円
		大阪府内	J R 柏原駅周辺地区外4区	2,156百万円
		兵庫県内	宝塚中心市街地地区外23地区	3,360百万円
		奈良県内	葛城市 J R 大和新庄駅周辺地区外2地区	886百万円
		和歌山県内	高野山金剛峯寺周辺地区外3地区	491百万円
		京都市内	太秦東部地区外4地区	4,208百万円
		大阪市内	咲洲コスモスクエア地区外2地区	2,080百万円
		神戸市内	トア山手鯉川地区外3地区	913百万円
	都市公園事業	福井県武生市	丹南地域総合公園	60百万円
		滋賀県守山市	焰魔堂公園	30百万円
		大阪府大阪市	住之江公園	96百万円
	下水道事業	和歌山県	打田町公共下水道事業	20百万円
住宅 整備	街なみ環境整備事業	兵庫県	竹田地区	11百万円

河川	広域基幹河川改修事業	福井県福井市 ・春江町	九頭竜川水系八ヶ川	250百万円
	床上浸水対策緊急特別事業	大阪府八尾	新家調節池	950百万円
	ダム堰堤改良事業	京都府	大野ダム	367百万円
		和歌山県	二川ダム	160百万円
	ダム施設改良事業	兵庫県	菅生ダム	80百万円
砂防	通常砂防事業	京都府城陽市	スケト谷川	25百万円
		奈良県室生村	かさまかわ 笠間川	30百万円
	地すべり対策事業	和歌山県かつ らぎ町	広野地区	30百万円
	砂防激甚災害対策特別緊急事業	福井県福井市 他	越前中央山地地区	3,299百万円
		京都府宮津市 他	中丹丹後地区	410百万円
急傾斜	急傾斜地崩壊対策事業	京都府京丹後 市	吉沢地区	20百万円
		大阪府豊能町	切畑地区	21百万円
		和歌山県岩出 町	境谷地区	25百万円
海岸	高潮対策事業	大阪府阪南市	泉州海岸	50百万円
道路	道路事業	奈良県	国道168号 川津道路	100百万円
		京都府	国道312号 野田川大宮道路	100百万円
		京都府	国道307号 奥山田バイパス	50百万円
		和歌山県	国道370号 阪井バイパス	50百万円
		京都府	主要地方道 大山崎大枝線	937百万円
		京都府	主要地方道 亀岡園部線	100百万円
		兵庫県	主要地方道 有馬山口線 (有馬バイパス工区)	160百万円
		大阪府	町道 小谷穴釜線 (小谷工区)	57百万円
港湾	非公共	港湾機能高度化施設整備事業（共同デポ及び24時間フルオープン施設への支援）の創設（阪神港）		
	無利子貸付	民間ターミナルオペレーターへの無利子貸付制度の創設（阪神港）		
		大阪府	町道 小谷穴釜線 (小谷工区)	57百万円
港湾	非公共	港湾機能高度化施設整備事業（共同デポ及び24時間フルオープン施設への支援）の創設（阪神港）		
	無利子貸付	民間ターミナルオペレーターへの無利子貸付制度の創設（阪神港）		

完了予定箇所

都市 整備	土地区画整理事業	大阪竜華都市拠点地区（大阪府）	508百万円	補助
	市街地再開発事業	泉佐野駅上東地区（大阪府）	533百万円	
		六甲道駅南地区（神戸市）	0	
	まちづくり交付金	北部地区（福井県）	651百万円	
		守山駅周辺地区、貴生川駅周辺地区、八日市駅東地区、彦根駅東部地区（滋賀県）	777百万円	
		祝園駅西地区、福知山駅周辺地区、長岡京駅西口地区（京都府）	2,421百万円	
		長曾根・中百舌鳥地区、北野田駅前地区、島地区、阪急上牧駅北地区（大阪府）	943百万円	
		三田駅前地区、川西能勢口駅東地区、大屋地区、阿保地区、北条駅周辺地区、豊岡市中心地区（兵庫県）	982百万円	
		香芝中和地区、五位堂南地区、法隆寺周辺地区（奈良県）	229百万円	
		三国地区（大阪市）	77百万円	
	都市公園	綾部総合運動公園（京都府）	20百万円	
		鞆公園（大阪市）	230百万円	
		神戸総合運動公園（神戸市）	380百万円	
住宅 整備	住宅地区改良事業	島地区（和歌山県御坊市）	29百万円	
		三条地区 他（京都市）	9百万円	
		上池西地区 他（神戸市）	9百万円	
	住宅市街地基盤整備事業	長岡京駅西口市街地再開発（京都府長岡京市）	1,887百万円	
		南大和田園都市牧野A地区（奈良県五條市）	630百万円	
	公営住宅等整備事業	岸和田下池田団地（大阪府岸和田市）	206百万円	
	住宅市街地総合整備事業	湊町1丁目地区、野田6丁目地区、与力町西地区、放出東3丁目地区、菅原5丁目地区（大阪市）	5,329百万円	
	街なみ環境整備事業	北条地区（兵庫県）、雨森地区、東岸寺地区、東阿閉地区（滋賀県）	41百万円	
河川	高規格堤防事業	淀川大庭地区（守口市） 淀川牧野北地区（枚方市） 淀川江川地区（島本町）	1,116百万円	直轄
港湾	特定港湾施設工事	日高港エネルギー港湾施設整備事業（和歌山県）	976百万円	直轄

供用開始予定箇所

都市 整備	街路事業	近江八幡能登川線（林工区）（滋賀県）	80百万円	補助
		中津浜線（電共）、臨海幹線外3線（電共）、 宝塚仁川線（電共）（兵庫県）	102百万円	
		白庭駅地区、平田阿部山線（奈良県）	115百万円	
		春日野道駅地区（HAT春日野北線（自由通路））、 春日野道駅地区（HAT春日野南線）、新交通専用道 2，5号線、新交通専用道5号線（神戸市）	3,608百万円	
道路	道路事業	京奈和自動車道 大和御所道路 郡山南IC～橿原北IC（仮称）（奈良県）	33,755百万円	直轄
		京奈和自動車道 五條道路 五條北IC（仮称）～奈良・和歌山県境（奈良県）		
		京奈和自動車道 橋本道路 奈良・和歌山県境～高野口IC（仮称）（和歌山県）	17,660百万円	
		国道163号 清滝生駒道路（大阪府）	1,000百万円	
		国道1号 京都南第3共同溝※（京都府）	31百万円	
		国道1号 堀川共同溝※（京都市）	105百万円	
		国道168号 宇宮原バイパス（奈良県）	950百万円	補助
		国道168号 熊野川・本宮道路（和歌山県）	1,300百万円	
		国道477号 殿谷道路（京都府）	150百万円	
		国道176号 鐘ヶ坂バイパス（兵庫県）	610百万円	
		県道 北舟木勝野線（滋賀県）	（交付金）	
		主要地方道 綾部大江宮津線（京都府）	（交付金）	
		市道 奈良阪南田原線（北大和駅前広場）（奈良県）	85百万円	
		市道 春日出線（春日出橋）（大阪市）	（交付金）	
港湾	港湾事業	堺泉北港助松地区耐震強化岸壁（暫定水深-12m） （大阪府）	250百万円	直轄
		新宮港三輪崎地区耐震強化岸壁（和歌山県）	30百万円	補助

※共同溝については完了予定箇所を掲載